

Minami Kyushu University Syllabus							
シラバス年度	2021	開講キャンパス	都城キャンパス	開設学科	環境園芸学科		
科目名称 [英語名称]	造園管理学 [Landscape Management and Maintenance]			実務経験 教員担当	○	アクティブ ラーニング	○
科目コード	231900	授業形態	講義	単位数	2	配当学年	3年次
教員氏名	牧田 直子			学位授与の方針 との関連	DP1(1) DP2(2) DP3(5)		
授業概要	<p>造園空間は施工された時点で終わることがなく、むしろそのあとの管理が大切です。本授業では、造園空間の管理について、専門用語や手法の理解、最新事例などより専門的に学びます。管理とは維持管理＝Maintenanceだけではなく、運営管理＝Managementの視点から運営や活用についても解説します。</p> <p>本授業では、都市公園を中心に、適切な管理方法について、技術や理論に関する知識を学び、また、実例、管理の実態をみて、問題点を発見し、適切な運営管理方法が提案できる能力を習得することを目指します。庭園の管理、運営についての研究を10年間行っている教員が既往研究をもとに解説します。</p>						
関連する科目	本授業を受講する前に造園学概論、造園植栽論を受講し、造園施工管理の概要や造園空間における植栽について学ぶことが望ましい。また、植物の生態、害虫などの基本知識があることが望ましい。						
授業の進め方と方法	毎回の授業にて、アクティブラーニング型と座学型の両方の形式で行います。管理方法や運営方法、実例など講義で解説します。実際の造園空間を調査し、管理運営に関する問題点をみつけ、学習した知識を用い問題定義や改善案の策定を試みます。グループで話し合い発表してもらうものと、個人で調査して発表してもらうものがあります。課題は事前に提示します。						
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1: 造園管理総論 造園とは、管理とは、基本用語とその意味について学びます。 2: 造園空間の管理計画の考え方 造園空間における管理計画の概要を学びます。 3: 草花管理、草地管理 花壇、草地(修景地など)の管理方法について学びます。 4: 芝生管理 芝刈り、除草、灌水、施肥、病虫害防除、目土かけ、エアレーションなど芝生の管理方法を学びます。 5: 施肥・病虫害防除・除草・灌水 施肥の方法・病虫害の種類と防除・雑草の種類・灌水方法について学びます 6: 樹木管理 都市公園における樹木の整枝・剪定・整姿、刈り込みについて学びます。 また日本独自の刈込選定方法も解説します。 7: 課題発表① 10種類の草花を選びその管理方法について調べその内容を発表してもらいます。 8: 樹林管理 里地里山の役割とその管理について学びます。 9: 施設管理、特殊緑化管理 都市公園に設置されている遊具や施設、屋上緑化などの特殊施設の管理について学びます。 10: 造園施工管理 施工管理の概要を学びます。造園学概論で学んだ造園施工管理士2級の内容を試験問題を通して復習します。 11: 都市公園の運営管理 都市公園の種類や指定管理者制度について学びます。 12: 文化財日本庭園の管理 文化財の定義について復習します。 京都や東京における文化財庭園の管理運営について実例や研究論文を見ながら学習します。 13: 庭園や公園の運営手法(利活用、PR、インターネットの活用等) 公園の利活用について、Park-PFIをはじめ最新事例を学びます。 海外の庭園の管理運営の事例を解説します。 14: 課題発表② 各自が選んだ都市公園について、その管理状態について調査した内容を発表してもらいます。 15: 総括 1～13までの内容を問題形式にして復習します。 						
授業の到達目標	適切な管理で造園空間の価値を高めることが可能であることを理解する。そのために必要な管理全体の手法、技術、法規を理解し、造園空間における現場での確かな管理を実施、あるいは提案できるための基礎知識を身につける。【専門分野の知識・理解】【課題発見・分析・解決力】【プレゼンテーション力】						
授業時間外の学修	授業でとったメモ等をまとめなおし、ノートをきちんと作成する。 授業中に学習した内容に関連するキーワードや専門用語について調べてくる。						
課題に対する フィードバック	レポート返却、試験の解説			評価方法	記述試験(50%) 課題(発表および提出)50%		
テキスト	プリント資料を配布する						
参考書	授業時に紹介する。						
備考							